



長岡京の きらり

いいひと・もの・こと
みつけたっ

長岡京市のこと大好きな市民ライターが、市内
できらりと輝く、ステキなひと・もの・ことを紹介す
るコーナーです。今回は、「とりこぼし」のない支援
に向けて活動続ける“きらりさん”を紹介します♪

【今月の担当】 おかまつ さやか 岡松 沙和香

6歳年長の男の子を子育て中です。
一緒に学んで成長しようと日々挑戦中。



vol.16

若者が自分らしく生きられるように 止まり木となって支えていく

「自分が自分でいいんだと思える、安心してのびのび
育てる場所、人を増やしたい」と話してくれた篠田さん。
イタリア語で“幸せな”という意味の言葉“フェリー
チェ”という団体で、若者の居場所づくりをしています。
特別な施設ではなく、そこに関わる人、空気感全てで
包み込んでくれる。そんな場所がもっと当たり前にま
ちにあってほしいとの思いで活動しています。

ご自身も、お子さんの小児がん治療、不登校を経て
人や社会とのつながりの大切さを感じていました。当
時は、SNS もなく、困り事があっても情報を得る手段
が少なく、家族同士の交流の場を見つけるのも大変だ
った。せっかくできたつながりも、対象年齢外になる
ことで途切れてしまうのはもったいない。ならば作る
う！とフェリーチェを立ち上げたそうです。

▶ 団体が発行するニュー
スレターからも篠田さ
んの思いが伝わります。



詳細は
団体の HP へ



今月の
きらりさん

しのだ ゆみ
篠田 優美さん



「とりこぼさない支援を考えるプラットフォーム」の
コアメンバーとしても活躍中です。交流会は堅苦しい
ものではなく、「井戸端会議のように気軽に発言してい
いんだという安心感が大切」と難しい制度の概要をミ
ニ劇にするなど工夫しています。交流会をきっかけに、
他組織とのコラボレーションが行われることもあるの
だとか。「福祉関連だけでなく、教育や子どもに関わる
人、当事者である若者も参加できるような仕組みにな
るといい」と終始優しい笑顔で話してくれました。

篠田さんに、市内のオススメのお店を聞きました！

お店からのプレゼント

昔懐かしい駄菓子がずらりと並び店内は、子ど
もたちでにぎわっています。「乙訓もも」さん
の活動拠点でもあり、ひきこもり状態にある人
やご家族からの相談にも対応してくれます。

📍開田2丁目14-9 ☎952-2800

🕒①～⑤：午後1時～5時
⑥：午前11時～午後5時
(⑥定休、当面の間⑥も休み)



乙訓ももHP



「500円分の
駄菓子袋詰め」

*写真は
イメージです。



きらりさんの
オススメ店



開田2丁目の
駄菓子屋